



園芸
ポイント

スナップエンドウの適期作業と
病害虫防除を徹底しましょう



男鹿地区営農センター 石川 梓未

今後の作業について

● わき芽、低節位の花の除去

側枝についた花や低節位の花は「奇形莢」になる可能性があるため、早期除去をしましょう。

除去対象 5~7節目までに出てくる側枝、花



● 誘引

誘引テープがたるんでいる場合、風に樹が揺さぶられて今後の着花にも影響が出ます。テープがしっかり張られているか今一度確認をお願いします。

● 液肥・追肥

開花以降は草勢を維持するため、追肥の活用を心掛けましょう。頻度としては、1週間~10日に1回が目安です。

追肥	規格	施肥量
燐硝安加里S646	20kg	4kg/1a

液肥	規格	施肥量
メリット(青)	1kg、6kg、20kg	300倍~500倍希釈
ストロンガー	1kg、6kg、20kg	葉面散布 5,000倍
根真人232	10kg	灌水、灌注 500~1,000倍



株元に散布すると肥料ヤケのリスクあり! 株元から少し離して散布しましょう。

病害虫防除

	薬剤名	希釈倍率	使用時期	使用回数	適用病害虫
生育期	プレバソンフロアブル5	2,000倍 (100~300L/10a)	収穫前日	3回以内	ハモグリバエ ハスモンヨトウ
	トップジンM水和剤			3回以内	灰色かび病 褐紋病、褐斑病
開花期	ディアナSC	2,500~5,000倍 (100~300L/10a)		2回以内	アザミウマ ハスモンヨトウ
	グレーシア乳剤	2,000~3,000倍 (100~300L/10a)		2回以内	ハモグリバエ
	ラリー水和剤	4,000~8,000倍 (150~300L/10a)		3回以内	うどんこ病

希釈倍率、使用時期、使用回数、適用病害虫などの確認を厳守して使用しましょう!

交通事故にあったら

まずは怪我人の救護と安全確保
JA共済事故受付センター(24時間・365日対応) 0120-258-931と警察にもご連絡ください